

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	豊留 悦男
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0993-23-1003
担当者役職		担当者氏名	
住所	891-0404 鹿児島県指宿市十町2424		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本市の行政職員向けに、AI・RPAによる自治体の業務改革について、なぜ必要なのかその背景について分かりやすく解説していただき、参加者自身の業務改善に対する意識改革につながった。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月11日	14時00分	17時30分		210
3-2. 派遣場所	会場名	指宿市役所	最寄駅	指宿駅	
	所在地	鹿児島県指宿市十町2424番地			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員・企業	77人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	本市の行政職員を対象にしたICT活用等の研修は少なく、具体的な人材育成ができていなかった。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本市の行政職員へ向けて、ICTを活用することで、何ができるようになり、それにより何に力を注げるのか、意識改革につなげたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	講演による行政職員の人材育成。講演会の資料を添付します。第3回目の市民向け講座である協働レッシュ事業の事前打ち合わせ。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	講演のアンケートより、職員の意識改革や業務改善の気づきにつながった感想を得られた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果を添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	RPA導入に向けた職員のワーキンググループ形成	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

